



www.lapt.co.jp



札幌医科大学附属病院

SAPPORO MEDICAL UNIVERSITY HOSPITAL

■ 高度な先端医療を北海道の地域医療へ

「札幌医科大学附属病院」様は、患者さまに信頼、満足、安心していただける安全で質の高い医療を提供するとともに、高度な先端医療の研究・開発に取り組み、人間性豊かな優れた医療人の育成に努め、北海道の地域医療に貢献されています。

■ 札幌医科大学との情報連携

最先端な医療研究成果を含む、トピックスニュースやイベント記事、採用情報など、大学から発信される最新情報が、病院トップページにも自動掲載され、大学、病院間の情報連携が今まで以上に強化され、組織全体としての情報共有が高まりました。

大学から導入した「WebRelease」で、多数のサイトを一括管理され、全体的な運用コスト軽減を実現しました。



▲ 札幌医科大学トップページ



▲ 附属病院トップページ

誰もが利用しやすいサイトを目指して 札幌医科大学附属病院

バリアフリー機能

文字サイズの変更

大

小

背景を変更

黒

白

リセット

音声読み上げ対応について

■ バリアフリー機能

ウェブを利用している全ての人（年齢や身体条件に関係なく）が、ウェブで提供されている情報や機能に、支障なくアクセスし利用できるよう、ウェブアクセシビリティ、カラーユニバーサルデザインに配慮したデザイン設計を心がけました。

■ ユーザビリティ

全ページ右上に「ナビゲーションメニュー」を配置し、「外来」「入院」「面会」と、病院を利用されるお客様に応じて、閲覧したい情報にたどりつきやすく整理しました。

■ 外来担当医表の更新もスムーズ

これまで外部委託業者経由で更新していた情報が、各担当部署から容易に行えるようになり、外来担当医表の入力・更新作業なども、統一されたインタフェースで誰もがデザインの崩れを気にすることもなく、更新できるようになりました。



▲ ナビゲーションメニュー

外来担当医表【第1内科】				
月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
山下 健太郎 (第1,3,5週)	高木 秀安 (第1,3,5週)	山本 英一郎 (第1,3,5週)	安井 寛 (第1,3週)	山本 元久 (第1,3,5週)
有村 佳昭 (第2,4週)	石田 禎夫 (第2,4週)	龍正 勝彦 (第2,4週)	鈴木 拓 (第2,4週)	林 敏昭 (第2,4週)

再来・専門外来					
専門	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
消化器	藤村 敏久	龍正 勝彦 (第1,3,5週) 志谷 真博 (第2,4週)			
消化器	山本 博幸		有村 佳昭	山下 健太郎	
膠原病・リウマチ	鈴木 知佐子	高橋 裕樹	高橋 裕樹	山本 元久	
血液			林 敏昭		石田 禎夫
専門分野別	肝・胆・膵 高木 秀安	腎臓 佐々木 茂	腫瘍 本谷 崇代	腫瘍 真藤 真由子	腎臓・膵臓 佐々木 茂

▲ 外来担当医表（ホームページ画面）

新患・再来	月曜[0]	医師名	山下 健太郎	備考	第1,3,5週 <input type="checkbox"/> 改行
	月曜[1]	医師名	有村 佳昭	備考	第2,4週 <input type="checkbox"/> 改行
	火曜[0]	医師名	高木 秀安	備考	第1,3,5週 <input type="checkbox"/> 改行
	火曜[1]	医師名	石田 禎夫	備考	第2,4週 <input type="checkbox"/> 改行
	水曜[0]	医師名	山本 英一郎	備考	第1,3,5週 <input type="checkbox"/> 改行

▲ 外来担当医表（WebRelease操作画面）

大規模サイト運用をコスト軽減で実現した

お客様の声 をいただきました

● リニューアル後のサイトの評判はどうですか？

札幌医科大学附属病院は、1日におよそ2000人の患者さまが来院する高度先端医療を提供する特定機能病院です。今回のリニューアルの主な目的は、容易にコンテンツを更新できる仕組みと、特定機能病院として、ウェブサイトをバリアフリー化し、障がいのある患者さまへも等しく情報を提供する事でした。リニューアル後は、印象がとても明るくなった、情報が見やすくなったとのこと言葉を頂いております。また大学サイトとも連動し、よりきめ細かい情報を提供することができるようになりました。

● サイト運用・管理されているお立場で、これまでとどのような違いがありますか？

各科・各部門の担当者が簡単にコンテンツを更新できるようになりました。これまでは、各診療科・部門から修正依頼があり、それらの修正依頼をまとめて業者に更新を依頼しておりましたが、今回、各診療科・部門の担当者が直接情報を入力できるので、外来担当医の変更など迅速に対応できるシステムとなりました。また、専門外来の予約開始、終了といったお知らせもあらかじめ予定時刻を入力することにより、当日ではなく、自動化して事前に作業を行う事が可能となり、効率的な運用ができるようになりました。大学と附属病院のサイトを同じシステム内に構築したことで、運用管理費のコストカットと、基幹サイトを連動させることで、重要なお知らせや公開講座等のイベントを共有することができるようになりました。

株式会社 ラプト

■ HEAD OFFICE 〒064-0803 札幌市中央区南3条西23丁目2-18
 ■ FUKAGAWA OFFICE 〒074-0004 深川市4条21番18号パークサイドテラス2-C
 ■ TOKYO OFFICE 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-3-4 神南ビル 4F

T:011-640-6111 F:011-640-6116
 T:0164-26-1511 F:0164-26-1512
 T:03-6667-5160 F:03-6667-5170

*** LaPT**
 PRESENTING CROSS MEDIA